

日本
代理人
收容所
知事局
火曜發行
オニミ号

モーバーグ

地中海の番太、英軍港ジブルタルに集中
結申つ大規模の艦隊並に船舶集團
は某所に出動した。戦艦は約二十隻又
(本譯)母艦フューリアス等、イリスティア
等、アトガス等の三隻、戦列艦、ロード
等、アーヴィング等の二隻、巡洋艦、アーヴィ
ング等の二隻、駆逐艦等、合計三十隻

火曜發行
オニミ号

日本
代理人
收容所
知事局
火曜發行
オニミ号

④ 英国が捕獲せし独逸ヒート
ミの神經系統解剖略圖

○ステルウェル將軍とエンサート將軍
華府電、危急を告げ、また太平洋
の情勢と其の真相は斯うである。
一度日本軍が決行すると声明したら、
私は口先の胸喝で無く、我方がヒトラーを
片附けからなんどと、主人を悠長お
しきは無い。尚、餘力を充てた苦痛へ
居る日本軍は今夏季中心で、我大
陸へ進撃して来るものと豫想される。
之に對し、ステルウェル、チナウトの両將
軍は自下華府に歸還し、軍當局及
び議会方面に活動中であるが、察
するに、我が政勢を取る自信あり、又
海軍飛行機の充実を計るため観
て善くある。(インサイドワレントンより)

○戦列艦備砲を高射砲に使ふ
米國戰列艦上の高角砲を各要塞
の高射砲に使用するやう命令し左
○日本の大西洋兵勢
○日本の大西洋兵勢
日本は目下一千五百台の飛行機を南太
平洋に使用して居り、軍隊總勢は
廿万歩兵、一万余馬力、將軍は之を熟知す
○土肥原大將防衛總司令官に
去る土曜日東京放送によれば、我陸軍
航空司令長官土肥原大將は今回日
後任として安田中將が任命された。
○日英兩國人の交換
バニコク發至電を伯林ラヂオ放送せし處
によれば、印度及濠洲に抑留中の日本人
は約一千六百名で、聯合國の日本人が
許可した。

豆ニニース

失脚少將放送の情報
日本の最近防備事情
(東京聯合通信) 失脚少將(賀川少將)
は名古屋に於て、陸軍情報部を次々
如く放送した。

(一) チモール島、ラバウル、及びムニク
面の日本軍の戰略的防備一切完
成した。

(二) アラスカ、ヒルマ、支那及び南太平洋
各方面の敵勢を粉碎した。

雲南に於ける日米空中戦

四十二 対ニウスコーアと放送

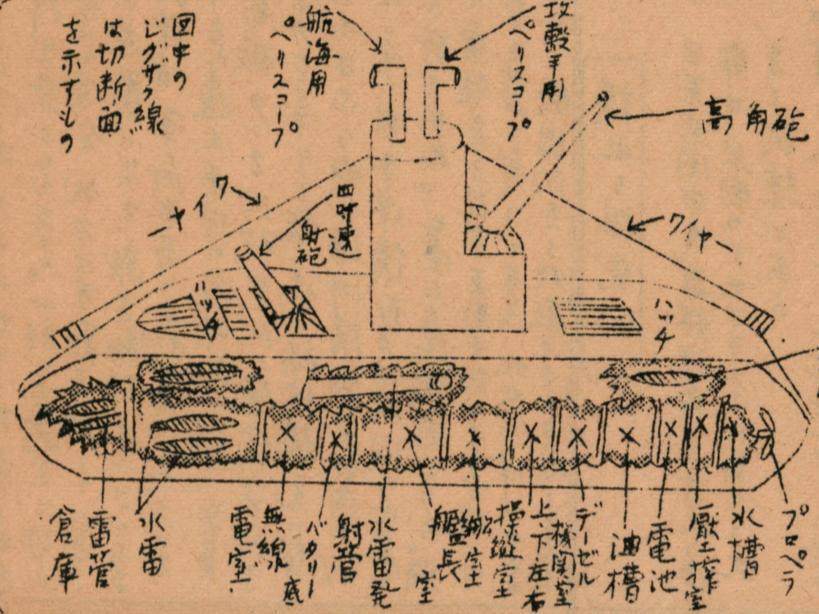
(重慶聯合通信) 日本大本營發表

日本空軍は雲南戦に於て、P-40
号機及びベーラー機を含む、米
空軍機四十六台を撃墜したが之
に対し日本軍は僅か二機を失小々。

英國大艦船團出動

ジブチラタル解纏見某所へ

巡洋艦マラヤ号及びレナン号を含む八隻、
外郵送船八隻又にして船舶は汽船六十五
隻、トランスクートニ集外上陸船百五十隻又五
百隻。



○日本の大西洋兵勢
日本は目下一千五百台の飛行機を南太
平洋に使用して居り、軍隊總勢は
廿万歩兵、一万余馬力、將軍は之を熟知す
○土肥原大將防衛總司令官に
去る土曜日東京放送によれば、我陸軍
航空司令長官土肥原大將は今回日

後任として安田中將が任命された。
○日英兩國人の交換
バニコク發至電を伯林ラヂオ放送せし處
によれば、印度及濠洲に抑留中の日本人
は約一千六百名で、聯合國の日本人が
許可した。

腰かやドバイハウスの小袖當我

危機に瀕する

太平洋情勢

日本軍は、今や大津浪^{ハマ}から猛威を以て我軍の南太平洋前哨地及び我が太平洋沿岸本土に向ふ。此急激なる情勢の変化は、我主として適當な準備を施す暇^ハへと失へしゆう程に緊迫してゐる。勿論我が前衛軍を濠溝及エジランード等より華府に向つて、既に立入りあつた太平洋の危機に因し、戦線に重心を置いてゐた我当局は、太平洋の情勢に對應すべく聊か手遲れとなり今日始めて、歐洲の戰線に重心を置いてゐた我當局は、太平洋の情勢に對應すべく聊か手遅れである。

命は、米國アモクラシーに対する大手^ハの試練である。

日本米國市民再移住者二万人に達した。これは、布哇縣知事ステンバックの副官ケーテ佐が、最近華府に於て語った言葉が、這般の情勢をよく説明している。即ち、太平洋の眞の危機居る。即ち、太平洋の眞の危機恐怖は、事件が實際に勃發して見ぬ限り徹底其説は出來ない。

代表的再移住地に於ける日本人の生活を自擊して、それに対する批判を爲すためオレゴニアノ紙は、新聞記者の

マロウアーサー及びケネーブ将軍エットン、洲外相手の警告と、ケーテ佐の言葉を併せて考へる時、太平洋現下の情勢は暗感得出來る。一刻も逡巡する許されず、今日の場合、我方は万難を排して寧まざりに敵を粉砕すべきである。

此際唯華府当局の決断を促す次第、大連襲撃にて敵を粉砕すべきである。飛機、タンク、大砲、其他の軍需資材を急速に太平洋の前哨地に向て、兵員、全力を挙げて輸送し補給擴充に努めねばならぬ。歐洲情勢が如何に拘はらず、太平洋情勢は時間のたむづに費を許されぬ。眞に危機迫れりだ。強大勇猛な日本艦隊を破する手段に方全を見て可^ハである。北太平洋のキスカ島を許し微温的な攻撃手をくり返してゐる。

佛敎講座

十一持參の

金、四月一四午後七時半

才十二中隊食堂

講説佛歌^ハ子供^ハ

砂丘詩社詠草(三)

題^ハ妻^ハ

砲彈の幕^ハも怖^ハぬが妻^ハ吾子^ハ

便りに瞳^ハう一つ

草^ハ二

ベタランヒーで知られてゐる、メル・アーノルド氏

も、西北部在住日本人が再移住して居る。

ミニドカセンターに派遣された。

アーノルド氏は、其実見した處^ハも左の如く報道して居る。

ポートランド及シアトル居住の幾千人は

米國の歴史に於て「國無き市民」と呼

始める再移住を餘儀なくされた大群衆である。彼等はアイダホの泥が

ケーティンセントーに送り込まれた大

度さかしきと書く。

彼等は去年軍部により太平洋沿岸地方、各地に集め流走、アッセンブリーセンターから奥地に於ける十個所^ハに土万人の日本人及び日系市民の大群衆^ハである。而して、ミニドカセンターと称する此所は、アイダホ州南部のセントラル高原地で、九千五百人^ハである。而して、彼等の多くは、主として、オレゴン州のポートランド市、ワシントン州のニアナル市より集つた者である。此キヤードに於ける三人^ハニは、其他の九ヶ所^ハセントラル

あふれくる涙の顔には、互みに見せて別れを告げし事はや。
サムライ人

久々に事と相あふ悦びを抱き^ハ吾が友はゆく
風雲秀岳

結綿の妻の寫真^ハを見度^ハ若かりし日^ハ思ひ出甘し
一 姑

久々に來し妻が手紙をふところに歩すも
甲 陽

夢にそし妻はひ故古し子等と共に忙は
しきに傳^ハけたが
乙 陽

奥津城^ハともにハワイに定めんと遠流の
吾に妻は文せり
漢芳

いたけれど妻の心を思ひやり便り書く
甲 陽

度さかしきと書く
乙 陽

彼等は去年軍部により太平洋沿岸

の日本及日系市民が收容されてゐる。

ジブラ^ハは敵は山の高地で、九千五百人

の日本人及日系市民が收容されてゐる。

アーノルド^ハは、主として、オレゴン

州のポートランド市、ワシントン州のニアナル

市より集つた者である。此キヤードに於

ける三人^ハニは、其他の九ヶ所^ハセントラ

ルと同様日系市民が收容されてゐる。
乙 陽

乙 陽